

かほく ワークシート

② 未来に伝えたい言葉を考えて、俳句や短歌、詩などで表現してみましょう。

① 記事を読み、高橋佳菜さんの考えた言葉を書き写しましょう。



地元の子どもたちがつづった詩を刻んだ石碑も置かれた

未来照らせ 94の言葉 村田 完成 石碑

未来に伝えたい言葉を刻んだ石碑が村田町村田の城山公園に登場し、設置記念式典が11日、現地であった。地元の子どもたちや全国の俳句・詩の愛好家から寄せられた言葉を刻んだ94の石碑が遊歩道に並んだ。

東京の出版社、国民みらい出版が取り組む「日本芸術石碑設置プロジェクト」の一環。台湾にある大学2カ所に続く設置で、国内は初めて。高さ30センチほどの石碑に俳句や短歌、現代詩、書などが記されている。

「最後まであきらめないで駆けぬけろ いつかは叶（かな）う希望の

未来」を考えた村田一中1年高橋佳菜さん(12)は「諦めない気持ちが夢につながるよとの思いを込めた」。短歌が選ばれた同町の主婦佐藤松子さん(85)は「40年以上前の作品。ずっと残るので恥ずかしさとうれしさがありますね」とはにかんだ。

式典には町関係者や全国の応募者ら約60人が参加した。同社の小林義隆社長はあいさつで「美術と共に詩歌の魅力を伝えていきたい」と述べた。

城山公園は入場無料。石碑は誰でも自由に見学できる。

(2015年4月13日河北新報朝刊)

年 組 名 前

(小学校中学年以上／国語)